

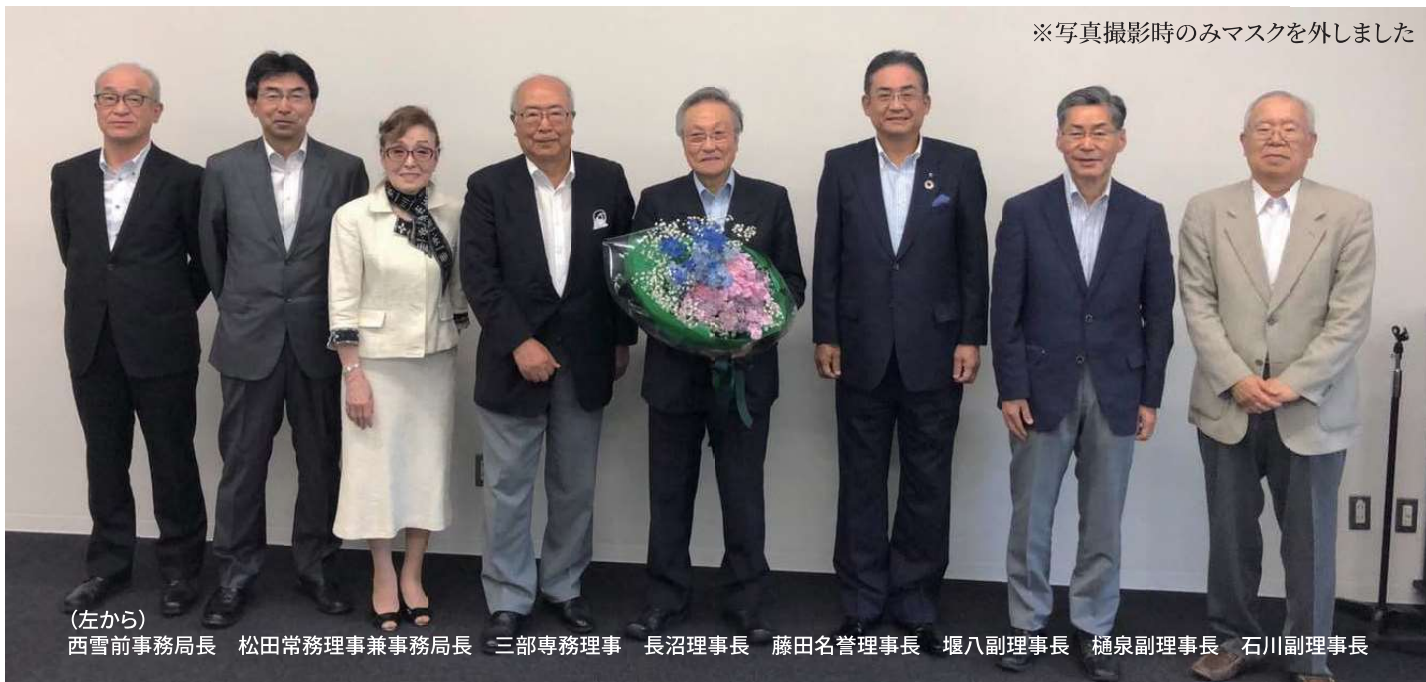


ハイメス

# HIMES ニュース

Hokkaido International Music Exchange Society News Letter

## ■2020年度通常総会(2020年7月20日開催)



※写真撮影時のみマスクを外しました

(左から)

西雪前事務局長 松田常務理事兼事務局長 三部専務理事 長沼理事長 藤田名誉理事長 堰八副理事長 樋泉副理事長 石川副理事長

## 2020年度役員交代報告

7月20日開催の2020年度第1回理事・評議員会及び通常総会におきまして、下記の通り役員を選任いたしました。

名誉理事長 藤田久雄(新任)

顧問 藤田道子

理事長 長沼修(新任)

副理事長 堰八義博 樋泉実 石川治徳(新任)

専務理事 三部安紀子

常務理事兼事務局長 松田敏一(新任)

なお、退任しました常務理事兼事務局長 西雪弘光は理事に就任いたしました。

平素はハイメスの運営につきまして、特段のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当ハイメスは、1988年設立以来、本道の若手音楽家の育成と音楽による国際交流を軸に、数々の事業を展開して参りました。この間、会員皆様のご支援、ご協力に対しまして改めて厚く御礼申し上げます。

本来であれば例年通り6月には新年度総会を終え、皆様へ事業報告、計画案についてご報告できる予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により総会開催が延期され、ご報告が遅くなりましたことを心よりお詫び申し上げます。

さて、去る7月20日に開催いたしました2020年度通常総会は全議案原案通り可決されました。本年度の役員改選では、長年ハイメスを率いてきた藤田久雄理事長が退任し名誉理事長へ、そして新理事長には長沼修副理事長が就任いたしました。副理事長に石川治徳氏(元ホクレン代表理事専務・えべつ楽友協会理事長)、常務理事兼事務局長には松田敏一氏(元道新常勤監査役)を新たに迎え、新体制となったNPO法人北海道国際音楽交流協会(ハイメス)を今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

[事務局]

## 理事長 長沼 修 ご挨拶



この度、歴史ある北海道国際音楽交流協会（以下ハイメス）の理事長を仰せつかりました。30年余の長い伝統を誇るハイメスの歴史を振り返りますと、その職の重さを痛感しております。特にこの16年間の長い間、先頭に立って会の運営にご尽力してこられた藤田名誉理事長には心からそのご苦労に敬意を表し、また感謝するものであります。

さてハイメスの活動は、企業や個人から応援やご協力をいただき、北海道の音楽家の活動を支援することによって北海道の音楽文化の向上に寄与するというのが第一義だと思います。その中でも特に、若い音楽家を海外に派遣して勉強していただくための助成も大きな柱の一つになっています。これらについては各委員会が連絡を取りあいながら、さらに充実した活動を続けていきたいと思えます。また多くの人が参加できるコンサートの実施も必要と思えます。

しかし、現在ハイメスの活動はコロナ騒動により停滞を余儀なくされています。しかしコロナは確実に克服できます。その時に向けて今の時間を有意義に過ごすべきであり、そのために各委員会を中心に今後の活動について検討をしていただいています。

例えば広報活動の充実であります。これは対外的な広報に加えて、ハイメス内部での情報の共有や応援企業を含む会員相互の密な情報交換です。SNSなどITツールが大きな働きをしてくれると思います。

もう一つは当会の名前にも含まれる国際活動の充実です。時代の変化とともにかつてのような海外交流は難しくなりました。ただ何か国際的な活動ができないか、例えばPMFとの連携なども視野に入れた活動も検討する必要があると思えます。

ハイメスの会員でよかった。ハイメスを応援してよかったと会員の皆さんに思っていただけのような会の運営を、会員の皆さんと一緒にやっていきたいと思えますので、ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

## 名誉理事長 藤田 久雄 ご挨拶



今年も最高気温35度以上が続くなど猛暑の夏でした。新型コロナ感染対策でマスクを着けての生活には厳しい夏でありました。ここにきてやっと爽やかな秋を迎えました。

私、この度のハイメス総会(7/20)で理事長を退任いたしました。

ハイメス創立後32年のうち16年間（副理事長・理事長代行として1年、理事長として15年）の永きに亘って係わらせていただきました。ひとえに会員の皆様のご支援の賜物と思い、心から感謝申し上げます。

ハイメスは若い音楽家を育て国際交流を通じ、北海道の音楽文化の向上に寄与する事が活動の目的です。今日まで種々の事業を行ってまいりました。①道内ゆかりのある若手音楽家の海外研修を支援するためのハイメスコンクール（31回返の入賞者81名）②前記入賞賞金を捻出する為のハイメスニューイヤーコンサート（32回実施）③ハイメスオーケストラ（2005年度より始め、20周年記念、30周年記念を含め2019年度まで15回開催）④ハイメス・プラザ時計台コンサート（19回開催）⑤ザ・ルーテルホール・ハイメスコンサート（50回開催）⑥ノボシビルスク国立グリーンカ音楽院など海外との音楽交流などです。

私の在任中のハイメス会員数・会費収入の推移を下表に示しました。会員数で132%、会費収入で265%です。大幅なアップ要因は法人会員の会員数196%、会費収入529%によります。役員各位・会員の皆様のご支援によるところが多いのですが、退任に当たっての私の通信簿のような気持ちです。

しかし新型コロナ自粛のため本年2月以降の公演活動は全てストップせざるをえない状況です。法人・個人・アーティスト会員のなかにもかなりの被害を受けているところがあるようです。今後の会員維持に悪影響が出ないことを祈っています。

新理事長の長沼修は皆様ご存じの通り、芸術文化に明るく理解のある方であり、HBC社長、札幌ドーム社長を歴任し経営能力抜群の方です。withコロナ、afterコロナの難しい時代ではありますが、必ずやハイメスを上昇気流に乗せて頂けるものと思っています。会員の皆様の一層のご支援を切にお願いする次第です。

役員の皆様のご推薦により「名誉理事長」を拝命いたしました。立場は変わりますが微力を尽くして行くつもりです。

ハイメスの発展と会員の皆様のご健勝を祈ります。本当に有難うございました。

ハイメス会員数・会費収入の推移

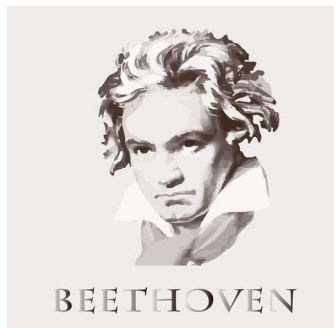
年度	会員数(社、人)			会費収入(千円)		
	2004	2019	比率%	2004	2019	比率%
会員	(A)	(B)	(B)/(A)	(C)	(D)	(D)/(C)
法人	49	96	196	930	4,920	529
個人	44	39	89	453	410	91
アーティスト	170	212	125	1,025	1,060	103
合計	263	347	132	2,408	6,390	265

注：ハイメス総会提出資料より作成

## コンサート委員会事業のお知らせ

※今年3月(延期5月)に開催を予定しておりました第51回～は、新型コロナウイルス感染拡大により、やむを得ず下記日程に再延期となりました。

### ■第51回 ザ・ルーテルホール・ハイメスコンサート 「L.V.ベートーヴェンの足跡をたずねて」



2021年3月3日(水) 午後7時開演 ザ・ルーテルホール

3月のルーテルコンサートは生誕250年を迎えたベートーヴェンをテーマとして、ピアノ独奏、声楽、弦楽三重奏など多彩なプログラムをご用意しました。

《出演》

◇ピアノ独奏 伊藤庸子

◇弦楽三重奏 チェロ 山田慶一 ヴァイオリン 山本泰子 ピアノ 石井ルカ

◇ピアノ独奏 石田敏明

◇バリトン 則竹正人 ピアノ 石橋克史

コンサートの詳細は12月末頃にホームページにてお知らせいたします。

### ■第52回 ザ・ルーテルホール・ハイメスコンサート 「音楽の宝石箱」

2021年3月10日(水) 午後7時開催予定

## 第32回、及び第33回ハイメスコンクールのご案内

※今年3月に開催を予定しておりました第32回ハイメスコンクール<ピアノ部門>は、新型コロナウイルス感染拡大により、やむを得ず下記の日程に延期となりました。

### ■第32回ハイメスコンクール<ピアノ部門>

【日時】2021年3月17日(水) 午前11時開始予定 【会場】北広島市芸術文化ホール(花ホール)

【審査委員】

委員長 練木 繁夫(ピアニスト・桐朋学園大学名誉教授)

委員 坂田 朋優(ピアニスト・北翔大学講師)

委員 谷本 聡子(ピアニスト・札幌大谷大学教授)

委員 本堂 知彦(音楽評論家・北海道教育大学札幌校教授)

委員 松永 加也子(ピアニスト・北海道教育大学岩見沢校教授) (敬称略・五十音順)

### ■第33回ハイメスコンクール<管・弦・打楽器部門>

【日時】2021年3月18日(木) 午前11時開始予定 【会場】北広島市芸術文化ホール(花ホール)

【審査委員】

委員長 市川 雅敏(ホルン・元札幌交響楽団事務局長)

委員 新井まどか(フルート・札幌大谷大学非常勤講師)

委員 杓野勢津子(打楽器・札幌大谷大学非常勤講師)

委員 河野 泰幸(クラリネット・札幌大谷大学准教授)

委員 真貝 裕司(打楽器・元札幌交響楽団首席奏者)

委員 長岡 聡季(ヴァイオリン・北海道教育大学岩見沢校准教授)

委員 文屋 治実(チェロ・元札幌交響楽団副首席奏者)

委員 渡邉 謙一(ユーフォニアム・北海道教育大学岩見沢校准教授) (敬称略・五十音順)

※両部門の詳細につきまして、10月下旬頃、募集要項の配布、ホームページ掲載を予定しています。

## 今後の広報委員会の活動



アーティスト会員紹介  
<http://www.himes.jp/staff/>



ハイメス広報委員会では、公式サイトへの更新と充実、年2回の広報誌の発行などの他、新たに下記の事業の展開を予定しています。

### ■公式サイトへのアーティスト会員プロフィール掲載

ハイメス公式HP上で、アーティスト会員のプロフィール掲載を行います。すでに掲載されている会員の方もいらっしゃいますが、更に多くの方々の紹介をしていきたいと考えています。

ぜひ左記のQRコードより、ご覧いただければ幸いです。

### ■ハイメスYouTubeチャンネルの開設

ハイメス公式のYouTubeチャンネルを近日中に公開します。

アーティスト会員の新たなアピールの場として、あるいは演奏の場として活用して参ります。

## 編集後記

「コ」「ロ」「ナ」を組み合わせると「君」という漢字になります。親しみを込めコロナを君と呼ぶにはまだ戸惑いがありますが、このパンデミックは色々な事を真剣に考える機会をもたらしました。何ヶ月間もの不安や恐怖、諦めや迷いを経験し、今迄の<当たり前>を初めての感覚をもって振り返りました。そしてその中であつてもなんとか生き抜く道を模索しはじめています。

ハイメスも北海道から発信する音楽交流の新たな方法を考えています。広報委員会はハイメスの財産であるアーティスト会員一人一人の音楽との関わりが、ハイメスという舞台でより充実した活動となり、この特別な時期の一つのスタートが新しい希望ある音楽シーンとなって展開できるように、ホームページのアーティスト会員紹介の充実と、新たな試みとしてスタートする動画による自己紹介のサポートを行いたいと考えています。アーティスト会員の皆様には大いに活用して頂きたいです。そしてハイメスをご支援下さっている法人の皆様と繋がるパイプ役となってくれることを願っています。

全ての芸術活動が今後如何になるかは皆無ですが、この困難の時代を経験した私達がこの全てを糧として舞台に立てる日を目指したいものです。

(広報委員長 駒ヶ嶺ゆかり)

## インフォメーション

### ●2020年度会費納入のお願い

本年度の年会費納入につきましてご案内をお届けしております。当会の運営・活動へのご理解、ご支援のほど何卒お願い申し上げます。

会費：一般アーティスト会員は5,000円、学生アーティスト会員は3,000円、企業・団体、個人会員は一口10,000円からです。

振込先：

ゆうちょ銀行 二七九支店 当座 0092801  
口座名:NPO法人ハイメス

北洋銀行 本店 普通 0780005  
口座名:NPO法人ハイメス

北海道銀行 本店 普通 2735679  
口座名:特定非営利活動法人北海道国際音楽交流協会

※恐れ入りますがお振込みの手数料を、ご負担賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。



広報誌のバックナンバーは公式HPから

ハイメス

検索

<http://www.himes.jp>

企画・製作 ハイメス広報委員会

駒ヶ嶺ゆかり 立花雅和 森吉亮江  
松田敏一(事務局長) 立花麻美(事務局)

NPO法人北海道国際音楽交流協会 (ハイメス)

〒060-0001

札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル6階SIS内

☎011-232-7592 / 011-232-7793

office@himes.jp